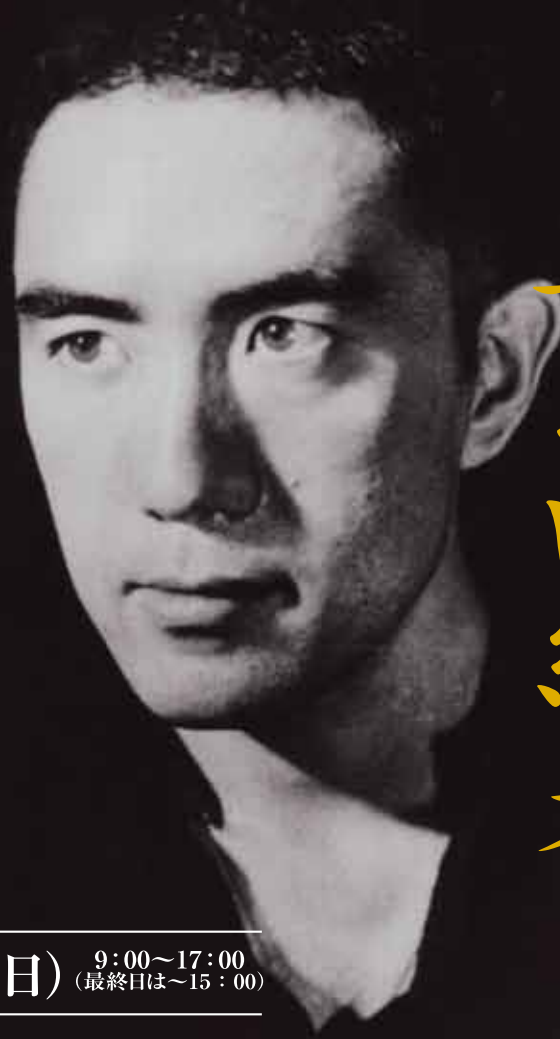


小説家 渥美饒児



の

三島由紀夫コレクション展



Visual mishima world
観て感じる『ミシマの世界』

展示物／自筆原稿、初版本、限定サイン本、
映画『人斬り』着用衣装、作品朗読、映像ほか



昭和44年、映画『人斬り』で着用した〈薩摩絨〉と〈土佐袴〉。壮絶な割腹シーンが話題となり、翌年、三島自身も自刃した。

開催期間

6月1日(土)▶9月1日(日) 9:00~17:00 (最終日は~15:00)

会場／浜松文芸館 展示室

入場無料 主催：浜松市、(公財)浜松市文化振興財団
後援：静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社



昭和24年7月刊 河出書房
主人公の誕生から23歳までを描いた自伝的な小説で、作家的地位を確立した記念碑的な作品。(24歳)



昭和25年6月刊 新潮社
嫉妬の苦しみに苛まれた女の情念を鮮やかに描き、高い評価を得た作品。(25歳)



昭和29年6月刊 新潮社
伊勢湾の神島を舞台に、若い漁夫と乙女が恋愛を成就するまでを描いたベストセラー小説。
(第1回新潮社文学賞)受賞。(29歳)



昭和31年10月刊 新潮社
金閣寺の美に取り憑かれた主人公が、犯行に至るまでの心理を克明に描いた日本近代文学の最高傑作。
(第8回読売文学賞)受賞。(31歳)



小説家を志した20代より30年間にわたって蒐集した渥美饒児の『三島由紀夫コレクション』を初公開

渥美饒児 講演会

『三島由紀夫の世界』

8月25日(日) 14:00~15:30

参加費／300円 お問い合わせ／浜松文芸館

6/15(土) 9:00~ 先着順受付<定員50名>
TELまたはFAXにてお申し込み下さい。

浜松文芸館

〒432-8014 浜松市中区鹿谷町11-2 TEL・FAX053-471-5211

開館時間／9:00~17:00 (最終日~15:00) 休館日／月曜日<7月15日(月)開館、16日(火)閉館>

※企画展準備のため平成25年5月21日(火)~5月31日(金)まで展示室の観覧を休止します。
なお貸室等につきましては通常どおり運営します。



公益財団法人
浜松市文化振興財団
Hamamatsu Cultural Foundation

浜松文芸館の管理・運営は浜松市文化振興財団が行っています。